

別添

正 誤 表

記載内容を次のとおり訂正します。

対象

入札公告
(説明書)

誤

競争参加資格要件等一覧表

工事件名		首都圏中央連絡自動車道 坂東IC～大栄JCT間可変式速度規制標識設備工事		
調達手続の概要	競争契約の方法	条件付一般競争入札方式		
	落札者の決定方法	総合評価落札方式	工事実績評価型(実績Ⅱ型)	
	評価値の算出方法	加算方式		
	見積活用方式の有無	有		
	入札ボンド	対象外		
	履行ボンド	対象		
	JV募集対象	対象外		
	審査時期	事前審査		
競争参加要件	工事種別等	必要とする競争参加資格	①下記に示すすべての工事種別に係る「令和 5・6 年度競争参加資格」を有する者であること。	
		工事種別	交通情報設備工事	
		等級	—	
	施工実績	対象となる施工実績	平成21年度以降に元請として完成及び引渡しが完了した下記の施工実績 a) 公共的施設に設置されたHDL C又はTCP/IPの伝送手順により遠方より監視制御可能な、LEDを用いた可変式の屋外表示設備について、次の①から③に示す全てを実施した工事 ①機器の納入②機器の設置③試験調整 ※公共的施設とは、工事実績情報システム(略称「コリンズ」)において発注機関として入力が可能とされている機関(国・都道府県・市区町村・公益法人・公益民間企業・独立行政法人・国立大学法人)が発注者となり、施工された施設をいう。 b) 自動車専用道路において車線規制を実施した工事(片側交互通行規制及び通行止めは可、路肩規制は不可) a)かつb)の施工実績を有すること。ただし同一の工事において有する必要はない。 なお、総合評価(技術評価)の対象は、a)の施工実績とする 当該工事を共同企業体の構成員として施工した場合は、出資の割合(出資比率)が20%以上である場合に限り企業の施工実績として認める。	
		同種工事		

正

競争参加資格要件等一覧表

工事件名		首都圏中央連絡自動車道 坂東IC～大栄JCT間可変式速度規制標識設備工事		
調達手続の概要	競争契約の方法	条件付一般競争入札方式		
	落札者の決定方法	総合評価落札方式	工事実績評価型(実績Ⅱ型)	
	評価値の算出方法	加算方式		
	見積活用方式の有無	有		
	入札ボンド	対象外		
	履行ボンド	対象		
	JV募集対象	対象外		
	審査時期	事前審査		
競争参加要件	工事種別等	必要とする競争参加資格	①下記に示すすべての工事種別に係る「令和 5・6 年度競争参加資格」を有する者であること。 ②弊社発注工事において、令和4・5年度の工事種別(交通情報設備工事)の工事成績評定点の各年度の平均点が2年連続で65点未満でないこと。	
		工事種別	交通情報設備工事	
		等級	—	
	施工実績	対象となる施工実績	平成21年度以降に元請として完成及び引渡しが完了した下記の施工実績 a) 公共的施設に設置されたHDL C又はTCP/IPの伝送手順により遠方より監視制御可能な、LEDを用いた可変式の屋外表示設備について、次の①から③に示す全てを実施した工事 ①機器の納入②機器の設置③試験調整 ※公共的施設とは、工事実績情報システム(略称「コリンズ」)において発注機関として入力が可能とされている機関(国・都道府県・市区町村・公益法人・公益民間企業・独立行政法人・国立大学法人)が発注者となり、施工された施設をいう。 b) 自動車専用道路において車線規制を実施した工事(片側交互通行規制及び通行止めは可、路肩規制は不可) a)かつb)の施工実績を有すること。ただし同一の工事において有する必要はない。 なお、総合評価(技術評価)の対象は、a)の施工実績とする 当該工事を共同企業体の構成員として施工した場合は、出資の割合(出資比率)が20%以上である場合に限り企業の施工実績として認める。	
		同種工事		